

日 時 令和3年12月21日(火)
10:00～11:30
場 所 志摩市役所4階 401・402会議室

出席者(順不同・敬称略)

(1) 審議会委員(10名)

齋藤平(会長)、大西晶、河本晃利、山本澄子、田中清人、清水久史、杉本公紀、東真由子、森本洋司、井上摩紀

(2) 事務局(2名)

箕浦勤、西山頭一郎

傍聴者…9名

事項書1. あいさつ

【事務局】

皆さま、おはようございます。本日は、お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまより、令和3年度第2回志摩市地方創生審議会を開催いたします。

会議に先立ちまして、本審議会についてご説明させていただきます。本地方創生審議会の委員の任期につきましては、令和3年11月8日～翌年の令和4年11月7日までの1年間となっております。先だって、委員の皆さまに、委員への就任をお願いし、ご承諾をいただいております。委嘱状及び委員名簿につきましては、机上にお配りしております。また、この度、新たに委員に就任いただきました方につきましては、ご紹介させていただきます。

- ・志摩自然保護官事務所 河本 晃利 委員
- ・松阪ケーブルテレビ 東 真由子 委員
- ・名田自治会 岡 勝紀 委員(欠席)

よろしくお願いたします。

また、本審議会の会長、副会長につきましては、これまで、会長を三重大大学の岩崎先生に、副会長を皇學館大学の齋藤先生をお願いしておりましたが、今回の任期更新のタイミングで、会長を齋藤先生に、副会長を岩崎先生に、交代させていただくこととなりましたので、ご報告いたします。

それでは、開催にあたり齋藤会長より、ごあいさつをいただきます。

【齋藤会長】

皆様、おはようございます。任期も改まりまして、このたび会長を拝命することとなりました。これまで岩崎先生に会長をお願いしてまいりましたが、前回の審議会後に岩崎先生の方からご相談があり、事務局方とも十分相談したうえで会長職をお引き受けすることといたしましたので、よろ

しくお願いいたします。

【事務局】

委員16名中10名の出席により会議が成立していることを報告。(志摩市地方創生審議会条例第5条第3項)

志摩市地方創生審議会条例第4条第3項及び第5条第2項の規定に基づき、議事進行を齋藤会長に依頼。

事項書2. 議事(1) 総合計画と総合戦略の一体化について

【齋藤会長】

それでは、事項の2、議事(1) 総合計画と総合戦略の一体化について、事務局から説明をお願いします。

[事務局説明]

一体化を検討するに至った背景及び現状における課題と一体化することのメリット等について説明。この方向性にて一体化することに承認いただいた後、具体的な改訂案の作成に入ることと等、スケジュールについて説明。

また、施策の内容や進捗管理等については、実績や効果検証等、「第4章志摩市創生総合戦略」の部分について、地方創生審議会においてご審議いただくことに変更はなく、審議会の役割もこれまでと変更はない。

【齋藤会長】

事務局からの説明につきまして、ご意見、ご質問等はございませんか。

【河本委員】

(1)～(6)まであるなかで、現状値と目標値をすべて令和7年で合わせていくということでしょうか。

【事務局】

総合戦略の目標値も令和7年度に合わせていくということを進めさせていただきたいと思います。

【齋藤会長】

この話を伺ったときに、いくつか気になる点はありませんでしたが、今伺って解消しました。ひとつは、総合戦略を総合計画の中に組み込むということについて、総務省の要件に一致するかどうかという点でした。資料の3ページの方で、総合戦略と総合計画をひとつのものとして策定することは可能だということで、また、国の方とも連絡をとっていただいてそのことを確認されているということですね。

もうひとつは、進捗管理についてどうするのかという点で、総合計画の中の総合戦略の部分については、引き続きこの審議会で行っていくということも先ほどの説明にありましたので、審議会としては適切に考えていただいていると思います。

他にご意見、ご質問等ございませんか。

議事（２）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況及び効果検証について

【齋藤会長】

それでは、議事（２）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況及び効果検証について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

交付対象事業の実施状況等について説明。

なお、本効果検証については、「臨時」交付金という性格上、緊急措置であり、PDCA サイクルを回す総合戦略等の検証とは異なると考えており、効果については、「給付実績から、これだけの世帯、企業へ支援ができた」「車内感染、院内感染が発生しなかった」等の事業実績による直接的な効果により判断していることについて、説明。

臨時交付金については、事業終了後、臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及びその効果について公表することになっており、今後、市ホームページにて公表を実施する。

【齋藤会長】

事務局からの説明につきまして、ご意見、質問等はございませんか。

【事務局】

事務局からで申し訳ないのですが、例えば教育現場や観光施設等において、こういった支援があると良かった等ありましたら、お聞かせください。

【大西委員】

実際使わせていただいた支援がいくつかあるなかで、時間的な余裕がないというか、先が見えないなか短期で申し込みをしなければいけないものが正直バタバタになってしまったところがあって、全体的には、情報をどこでとるのか、情報の入手において何を選べばいいかなどがわかりづらく困った場面がありました。事業の規模であったり、何か一元で見られるものがあつたら助かったかなと思います。本当にありがたかったです。感謝しかありません。

【山本委員】

教育関係の方にたくさんの予算を回していただきありがとうございました。おかげさまで学校の方ではクラスター等の発生がなかったということで感謝しています。スクールバス運行事業であったり、トイレの蛇口改修事業であったり、たくさんの支援をいただき、ありがたいです。ICT整備事業の方も、ひとり1台タブレットを授業の方にも使って進めさせていただいています。少し欲を言うと、タブレットの部分に関して担任の分はあるのですが、専科の教員の分はないので、担任の先生から借りなければならない状況です。教員各自で授業の準備もあるので、そのあたりも配慮してもらえるとより ICT 活用を進めていくことができると思います。また、リモート授業を進めるうえでも、パソコンがあると授業をしやすいですが、学級あたり1台のパソコンがないのが現状です。ウェブカメラは整えていただきましたが、全学年がいつでもリモート授業をできるようになるのはまだ難しいかと感じています。

【齋藤会長】

各事業に関するポータルサイトのようなものは特になく、それぞれ個別の課で対応されたということでしょうか。

【事務局】

今回のコロナ交付金事業以外も含めて、市では「ささえあい SHIMA しょう！！」という名称で事業をパッケージ化し、報道等に対する資料や市ホームページ上ではまとめて紹介しています。ただ、申請に関しては各課での対応となっていたので、わかりにくくなっていたかもしれません。

【齋藤会長】

ありがとうございます。他にご質問や意見等ございませんか。

【事務局】

また事務局からで申し訳ございませんが、今回の効果及び成果というところで、ハローワーク、金融機関等のお立場から、例えば雇用の現状や企業の景気等について、最新の状況をお聞かせください。

【清水委員】

昨日、東紀州地域を回っていて、色々話を聞いたところ、三重県では宿泊のクーポンが出ていることもあって観光客も戻ってきつつあるということでした。残念ながら、三重県の南の方では宿泊施設が非常に少ないため、修学旅行生などの層がつかめないとのことで、今はコロナの状況も少し収まっていますが、継続的に観光客が来てくれるような景気対策を引き続き支援をお願いしたいと思います。

【杉本委員】

雇用情勢については、求人倍率的には1倍を超えている状況で動いています。ハローワーク伊勢管内の伊勢・鳥羽・志摩・度会郡については、観光産業が基幹産業となっているため、やはりコロナの影響を受け、宿泊・飲食サービスの求人を控えていただいているところもあります。それ以外の部分では、人手不足分野でもありますので、求人の方は出ており、また、緊急事態宣言が終わってからは、宿泊・飲食サービスについては徐々に戻りつつあるので、求人の方も11月に入ってから増えてきているところです。

【森本委員】

特に思うのは、人間やはり食、食べることですね。伊勢志摩は食の文化だと思いますが、あのりふぐや的矢かきにしても、地元のは食べられずに、どんどん外へ出ていく。経済の流通というところで、非常に難しいとは思いますが、そのあたりをもっと観光とともに力を入れていかないといけないですね。

【齋藤会長】

ありがとうございます。

田中委員、例えば住宅ローンの返済にあたっての相談等、コロナの影響であったのでしょうか。

【田中委員】

やはり、賞与が減った、解雇されたというかたちでの返済額の見直しについて等の相談は増えたような気がします。

【齋藤会長】

他にご意見、ご質問等ございませんか。

引き続き、支援等を行っていただきたいと思います。

議事（3）地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用について

【齋藤会長】

それでは、（3）地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

企業版ふるさと納税の制度概要及び令和2年度、令和3年度の受け入れ実績について報告。

令和2年度受け入れ実績 2社＋一般財源積立分 1,000,000円 計 2,300,000円

令和3年度受け入れ実績 4社 計 2,700,000円

令和3年度受け入れ見込み 1社 計 10,000,000円（令和3年12月1日時点）

【齋藤会長】

それでは、事務局からの説明につきまして、ご意見、ご質問等はございませんか。

事項書3. その他

【齋藤会長】

事項の3、その他、事務局からお願いします。

【事務局】

令和2年国勢調査の人口等基本集計結果（概要）三重県分について説明。

今後、年齢別の人口等、総数だけでなく詳細な分析を行い、今後の施策へと反映させていく。

【齋藤会長】

ご意見、ご質問等はございましたらお願いします。

【森本委員】

先ほど質問すればよかったのですが、ふるさと納税について、企業の方はわかったのですが、個人のふるさと納税の状況と返礼品についてどのようなものがあるのかをお聞きしたいです。

【事務局】

昨今のコロナ禍における巣ごもり需要が昨年度から続いている状況で、全国的に過去最高の寄附総額があったと聞いています。志摩市についても、前年度と比較して数千万アップしたところで、今年度も好調に推移しているところです。PRであったり、返礼品の磨き上げであったり、見直しを随時行っています。真珠については、これまでは30万円の寄付額で返礼品9万円を上限としていましたが、今年度、全国的に合わせて、寄付額166万円、返礼品49万8千円まで上限を引き上げました。返礼品のラインナップも増やし、現在500を超える数となっています。

【齋藤会長】

井上委員、何かご意見等ございませんか。

【井上委員】

学校給食は非常にありがたいです。コロナで給食がなかったときは大変でした。以前、志摩市の給食回数は他市町と比べて多いと聞いたことがあります。給食で子どもたちは栄養をとって助けられているので、終業式に給食があるのは本当にありがたいです。

【齋藤会長】

東委員、何かご意見等ございませんか。

【東委員】

企業版ふるさと納税、映画製作に関してのふるさと納税に関して、12月6日から12日の間、弊社のコミュニティチャンネルでこの事業についての番組を放送させていただいたので、この場を借りて報告します。ふるさと納税や映画について、多くの方に知っていただけるように、できる限り協力していきたいと思えます。

【齋藤会長】

それでは、おおよそ予定しておりました時間になりましたので、事務局からお願いします。

【事務局】

以上をもちまして、令和3年度第2回志摩市地方創生審議会を終了いたします。ありがとうございました。

以上